

7月号

滋 賀

教区・支部
情報ねっと



天理教滋賀教務支庁
〒520-0807
大津市松本2丁目12番20号
TEL077-532-8054 (FAX 8047)
PCメールアドレス
siga-kyouku@leto.eonet.ne.jp

親神様の恵みを 身に感じよう

代表社友 藤寄信也



私もとうとう還暦を過ぎ、同年代の人たちと話をすると、ついつい昔話に花が咲きます。
われわれの子どものときは、外で遊ぶのが当たり前でした。学校から帰ると、ランドセルを家の中に放り込み、そのまま外へ遊びに行っていました。私は自然の溢れる田舎に育ちましたので、夏はポケットに塩とマッチを持って川遊び。そのときに取ったアユに塩を振り、近くの小枝に火をつけて塩焼きに・・・これが格別においしかったのを覚えています。秋になると、近くの山に入って、野山を駆け回る「戦争ごっこ」。冬は、雪が降ると田んぼに出掛けて行って雪合戦やそり遊びをしていました。

今考えると相当やんちゃな少年時代を送ったような気がしますが、それはそれで非常に楽しい思い出ばかりです。現代の子どもたちは、公園に行ってもボール遊び禁止。夏、川遊びは危険だから禁止。プールは熱中症になるから回数を減らされているようです。野山に入るのも、危険な所や動物、害虫がいるから禁止。「あれしちやダメ、これしちやダメ」と規制がいつばいで、窮屈だらうなあと思います。だからこそ、スマホやゲームなどに熱中するのだろうと思います。本当は外に出て、思いっきり身体を動かしたいと思っっているのではないのでしょうか？

『天理教教典』に

この世は、親神の身体であって、世界の隅々にいたるまで、親神の恵に充ちている。そして、親神の恵は、或は、これを火・水・風に現わして、目のあたりに示し、又、眼にこそ見えぬが、厳然たる天理として、この世を守護されている。即ち、有りとあらゆるものの生命の源であり、一切現象の元である。とあります。

この世のありとあらゆるものは、天地抱き合わせの親神様の御守護から成

り立っています。子どもだけでなく成人した大人も、天然自然の中から親神様の火・水・風の御守護を感じることが出来るのです。

いよいよ今年も、真夏の祭典「こどもおぢばがえり」が7月27日～8月3日にかけて開催されます。コロナ禍以降規模こそ縮小されてはいるものの、仕込み・伏せ込み、お楽しみ行事がそれぞれ行われます。その中で滋賀教区は「こども横丁」を担当し、子どもたちは昔ながらの遊びを体験することができます。身体を動かすことによって、親神様の自由の守護、かしまの・かりものの理が身についてきます。

夏のおぢばで、親神様の御守護を体



Tenrikyo Shonenkai
天理教少年会60周年
こどもおぢばがえり
7月27日～8月3日

こども あぢばがえり

こども横丁設営ひのきしん



6月出仕者数	延べ92名
暑い中 ありがとうございました	



●青年会 こども横丁設営ひのきしん（13日～14日）





心ひとつにおつとめ



中西教区主任あいさつ

フォトニュース 立教189年 滋賀教区 婦人会員の集い



講話：おつとめについて 講師：清水このみ栗太支部長



親子ルームもモニターで参加



対話（近くの人とおつとめの大切さを伝え合う）



お楽しみ会（各支部紹介と特産品の福引）



中西主任と清水講師によるお楽しみ会

本部よりの連絡

▽マイクロバスやワゴン車などを利用してのおちばがえりについて

輸送二課

本年5月6日に福島県で起こりましたマイクロバスの事故以降、これまでのおちばがえりの形態で問題が無いのか、問い合わせが多数寄せられておりますので、注意事項をまとめて教会に通知いたします。また、国土交通省(関東運輸局)からも注意喚起の文書が出されておりますので、併せて配布いたします。(下段に縮小版掲載)

▽令和9年度 扶育願書について

一れつ会

・「志願要項」と「扶育願書」は、一れつ会のホームページからダウンロードできます。紙媒体での配布はありません。
・願書受付期間 10月1日～31日(当日消印有効)
提出はレターパックでの郵送(一件一通)のみ。
窓口への持ち込みは受け付けできません。

▽「天理婚活サポート 縁むす」活動報告について



要項&願書

令和3年に教区長会議の支援を受けて設立された「天理婚活サポート 縁むす」より、活動報告がありました。現在婚活数2336回。成立カップル239組、成婚30組。詳細はQRコードからご確認ください。お道を明るく元気にする「縁むす」の活動は、登録者数の増加が生命線です。特に女性の登録が伸び悩んでいます。若い方への声掛けをお願いいたします。



縁むす報告

教区よりの連絡

▽こどもおちばがえり「こども横丁」設営について

6月6日から始まった「こども横丁」の設営作業は、おかげさまで順調に進めさせていただいております。(2頁フォトニュース参照)

○7月の設営準備ひのきしんのお願い(再掲)
・作業日 7月4日～12日 予備日7月17日～19日

※「支部出仕表」のご提出ありがとうございます。変更がありましたら、教務支庁青年(岡田豊太郎 080-6220-4108)へ、出仕日の4日前までにご連絡をお願いします。

▽KOG本期間の宿舎(第9母屋)備品搬入

立教189年6月25日
説明会資料

直属教会・教区
担当者各位

輸送部 輸送二課

マイクロバス・ワゴン車などを利用してのおちばがえりについて

○レンタカー

- ・国交省のガイドライン(裏面)に基づいて借用、運行する
- ・借用時、保険の内容や適用範囲について業者に確認する
- ・車を借り際には運転する可能性のあるすべての人の名前・免許証番号を申告する必要がある

○教会間や知人(旅館など)からの車の貸し借り:保険について

- ・借用する際に保険の内容や適用範囲をよく確認する
- ※大教会のバスを部内教会やそれ以外の教会などが借用して運行する場合、基本的には「異なる法人間での貸し借り」になるので、保険が適用されないことがある

○運転手への謝礼

- ・社会通念上、常識的な範囲とする
- ※プロのドライバーが会社からもらうような額にならないようにする
- ・運転を依頼した側が謝礼として渡すものなので、運転手から請求するものではない
- ※運転手から請求することで白バス行為になる

○運行にかかる諸経費の徴収

- ・乗車する人達から費用を徴収する場合は、運行にかかる諸費用(レンタカー代、ガソリン代、高速料金、駐車料金、運転手への謝礼など)を人数割りした程度とする
- ※大きく越える額を徴収すれば、営業行為と見なされることがある

マイクロバス車両をレンタルされる方へ

運転手付きマイクロバスの手配は、国土交通大臣の許可を受けたバス会社を利用しましょう。

- 運転手付きの「白ナンバー」のマイクロバスは、いわゆる「白バス」と呼ばれる道路運送法に違反するサービスです。利用するのはやめましょう。
- 道路運送法の許可を受けたバス会社(貸切バス事業者)の正規のマイクロバスには「緑ナンバー」が付いています。
- 正規の貸切バス事業者には「運送引受書」や「領収証」などの関係書類の交付が義務づけられています。口答による契約は、法律に違反するサービスです。

レンタカーのマイクロバスには運転手は付いていません。

- レンタカー会社からは、車を借りることしかできません。
- レンタカーを借りた場合には、車を借り受けた利用者自身が運転しなければなりません(※)。
- (※)車を借り受けた利用者自身が、自らの意思で他の人に運転を依頼することはできませんが、この場合、実際に運転する人の氏名等をあらかじめレンタカー会社へ申告しておく必要があります。
- レンタカーと運転手が一体的に提供されるサービスも、いわゆる「白バス」と呼ばれる法律に違反するサービスです。利用するのはやめましょう。
- また、運転を依頼した人などに、レンタカーの手配をしてもらうことはできません。

違法な「白バス」を利用して事故に遭った場合、保険の適用がないことがあります。

- 違法な「白バス」を利用して、万が一、事故に遭って負傷した場合、適切な損害賠償がなされず、治療費などの損害額を利用者自身が全額負担しなければならないケースもあります。



PDF→



PDF→

・日時 7月24日(金) 午後1時 水口詰所集合
 7月25日(土) 午前9時 9母屋集合

▽「こども横丁」本期間ひのきしんのお願
 ・ 出仕日 7月31日 8月1・2・3日 の4日間
 午前8時半こども横丁の朝礼に集合(宿舎でTシャツ着用の上)
 前日宿泊可能です。7月30日の夕食から受付いたします。
 ※各支部より、各日2名以上の出仕をお願いいたします。一般の参加も
 歓迎いたします。(中学生も歓迎。大人同伴でお願いします)
 ※少年会、青年会、婦人会は別に出仕をお願いしておりますので、二重
 にならないようお願いいたします。

▽支部にてとりまとめの上、出仕表(別途配布)を教務支庁までご提出
 下さい。(締切7月15日)尚、提出後の変更は、出仕日の4日前まで
 に教区青年(前記)までご連絡をお願いいたします。

▽本期間の宿舎(第9母屋)備品撤収
 ・日時 8月4日(火) 午前8時 現地集合(前日宿泊可)

▽令和8年度第一回地方委員会 開催報告
 去る6月2日、教務支庁

にて令和8年度第一回地方
 委員会を開催。地方委員は
 13名が出席、8名が委任状
 を提出し、委員会の成立を
 確認。教区長あいさつに続
 いて、青木知成氏(大津支
 部)が座長をつとめ「令和
 7年度決算報告」「令和8
 年度補正予算案」等につい
 て審議が進められ、賛成多
 数で承認されました。

●収入の部	
交付金	6,821,770円
各種喜納金	9,979,339円
雑収入	140,490円
前年度繰越金	5,825,498円
●支出の部	
教務諸費	3,575,440円
活動費	7,025,645円
維持管理費	2,064,881円
役職員関係費	2,081,574円
●特別会計	
収入合計	22,767,097円
支出合計	18,247,540円
差引残高	4,519,557円

▽8月の主事会、役員会、婦人会例会について

滋賀教区では、こどもおぢばがえり期間中、「こども横丁」を担当す
 る関係で、8月の主事会、教区役員会、婦人会例会はごさいませぬ。
 ※各支部への配布物は7月26日に各詰所へお届けいたします。
 ※「教区報8月号」は8月1日付で各支部長の教会へ発送いたします。

布教部

▽全教一斉にをいかけデーについて

・「ポスター」について
 「ポスター」を本日(7月2日)教会、布教所に配布いたします。
 ご活用ください。

・リーフレット申し込み状況について

○大津	6000部	○江西	6900部
○江南	7000部	○江南北	8800部
○江東	6100部	○江東南	5000部
○湖北	9000部	○西湖	9000部

※代金(百部250円)は9月2日までに教区へお納めください。
 ・実施計画書について(再掲)

実施計画書は、布教部ホームページ内の「実施計画書入力フォーム」
 から直接提出(締切8月25日)してください。支部内の取りまとめに
 実施計画書(様式変更)の用紙が必要な場合は、布教部ホームペー
 ジからダウンロードしてご活用ください。

▽全教一斉のきしんデーについて

事務局より集計報告がありました。実施場所内訳や作業内容内訳、
 教区別集計など、多様な集計結果が掲載されております。また海外会
 場の集計や、2015年からの全教行事(「ようばく一
 斉活動日」含む)の参加者集計も掲載されております。
 下記QRコードよりご確認ください。

▽「にをいかけ勉強会」のご案内

・日時 8月30日(日) 9時半受付 10時より
 ・会場 教務支庁
 ・内容 講話と布教実動(予定)
 講師 西村和久氏(一筋分教会長)

・参加御供 500円(昼食代含む)

・申込み チラシの申込書または下記QRコードから。
 ※詳細は教会と布教所に配布のチラシをご覧ください。

▽布教部例会日のお知らせ

・日時 8月29日(土) 午後3時



申込フォーム



集計報告

・山崎部長

社友

▽新刊案内

☆『ふたり』片山恭一著

8月1日発売 定価 1000円(税込)

▽『すきこ』Vol.43』(9月1日発売) 予約受付案内(再掲)

・ 予約申込期間 6月1日～7月10日

・ 予約特別価格 770円(税込) 定価880円(税込)

※直属または支部担当者にお申し込みください。

・ 藤寄代表社友

▽災害救援ひのきしん隊

▽KOG本期間の宿舎(第9母屋) 備品搬入

・ 日 時 7月24日(金) 午後1時 水口詰所集合

7月25日(土) 午前9時 9母屋集合

▽本期間の宿舎(第9母屋) 備品撤収

・ 日 時 8月4日(火) 午前8時 現地集合(前日宿泊可)

・ 藪田隊長

▽献血推進委員会

▽6月献血実績(5/21～6/20)

☆びわこ草津献血ルーム

江西 2名 江南北 3名

江東 2名 江東南 1名

今月も、大勢のご協力、誠にありがとうございました。

引き続きのご協力を、よろしく願いいたします。

・ 竹下委員長

合計	6名
成分	400ml
合計	2名

婦人会

6月30日、甲賀大教会を会場に「立教189年 滋賀教区 婦人会員の集い」を開催致しました。皆様のご協力のお陰で、約380名の参加を得て、楽しく盛大に開催できましたこと厚くお礼申し上げます。

※2ページのフォトニュースもご参照ください。

▽婦人会庁舎清掃ひのきしん

・ 7月(6月27日) 江東南支部 ありがとうございました。

・ 9月(期日未定) 湖北支部 よろしく願いいたします。

・ 中西教区主任

青年会

▽「こども横丁設営ひのきしん」について

先月、6月13日(土)から14日(日)に実施いたしました、「こども横丁設営ひのきしん」には、一泊二日で計14名の方にご参加いただき、勇んでひのきしんをつとめさせていただくことができました。誠にありがとうございました。

7月も次の日程で、「こども横丁設営ひのきしん」を実施いたします。引き続き、お力添えを賜りますよう、よろしく願いいたします。

・ 日程 7月4日(土)～5日(日)

・ 集合 8時45分 こども横丁現場集合

・ 内容 こども横丁設営ひのきしん ・ 親睦会

・ 持ち物 ひのきしん着、手袋、宿泊道具

・ 宿舎 水口詰所

※一人でも多くのご参加をお待ちしております。

・ 吉岡委員長

少年会

▽こどもおちばがえり 少年ひのきしん隊員・カウンセラー募集について(再掲)

こどもおちばがえり開催に併せ、少年会滋賀教区団は少年ひのきしん隊本部練成会を開催いたします。つきましては、少年ひのきしん隊員及びカウンセラーを募集いたします。

・ 対象 少年ひのきしん隊 中学生・小学生(4年生以上)

カウンセラー(高校生以上)

サブカウンセラー(高校生以上)

・ 期間 7月31日～8月3日

(カウンセラーは7月30日から)

・ 申込み 各支部少年会委員にお申込みください。

締切日 7月20日

・ 資料PDF版

①募集チラシ/募集要項/参加申込書/受診時の同意書/保険証について

・ 藤橋団長



資料PDF②



資料PDF①

- ② 被保険者資格情報の確認方法 (android版)
- ③ 被保険者資格情報の確認方法 (iPhone版)

学生担当委員会

▽「学生生徒修養会 高校の部」のご案内(再掲)

- ・ 期 間 8月9日(日)～13日(木)
 - ・ 募集人員 800名 (定員になり次第締切)
 - ・ 受講御供 1万円
 - ・ 申込期間 5月25日～7月25日
- ※詳細はハツピストのホームページをご参照ください。

▽学生会スタッフ辞令交付(6月2日付)

- ・ 委員長 やまだ かずほ 山田 一輔
- ・ 大学三年 (甲賀 宇田布)

- ・ 副委員長 やまだ 山田 めぐみ
- ・ 専門学校二年 (甲賀 甲賀)

- ・ 副委員長 なかむら 中村 迦蓮
- ・ 高校一年 (湖東 湖大勇)



・ 宮垣委員長 ・



学修高校の部



資料PDF③

令和8年度道の教職員の集い総会

去る6月28日、教務支庁にて、令和8年度「道の教職員の集い総会」を開催した。当日は、幹事を含む10名が出席して、前年度の事業報告及び会計決算報告と、今年度の事業計画ならびに予算等が審議された後、原案通り承認された。

総会議事終了後は、河原町部属陽向分教会長小林仁氏より、自己の体験に基づいた講話を拝聴し、参加者一同真剣に聴き入った。



立教189年度 天理教滋賀里親会 総会を開催

天理教滋賀里親会は、去る6月14日(日)午前10時から、教務支庁において、立教189年度の総会を開催した。

当日は、里親信条朗読、会長挨拶に続いて、事業及び会計報告ならびに今年度の予定と予算等が承認された後、記念講演として、甲賀部属甲京分教会長の辻真一氏よりお話を伺った。重度障害児をもつ親としての、ご自身の経験に基づく、「喜ばない時に、一体どう喜ぶか？」というテーマでのお話に、一同は熱心に耳を傾けた。また、お話の後、不登校や発達障害の里子をもつ会員からの質問に対して、先生は一つひとつ的確にわかりやすくアドバイスを下さった。

なお、総会と並行して、別室では里子を中心とした「子どもわいがやランド」を設置。子どもたちは、室内オリピックなどで楽しいひとときを過ごした。

当日の参加者は大人17人、子ども18人で、午後1時過ぎに散会した。



江南支部 「ようぼくの集い」開催

6月6日、甲龍分教会を会場に「ようぼくの集い」を開催しました。天候にも恵まれ、当初予想していた人数よりも多く、114名が参加してくださいました。岡田悟先生の講話も、かぐらつとめを中心に、おつとめの意味合いや、それぞれの手振りを細かくお教えくださり、皆さんも真剣に拝聴しておられました。準備やプログラムは、「ようぼく一斉活動日」の時と同じように進めましたので、とてもスムーズに運びました。今後も年一回は「ようぼくの集い」を開催し、プログラムの内容充実に取り組みでいきたいと考えております。

教会探訪ルポ

あの街 この教会

No.128

とちゅう
途中分教会（大原・西湖支部）
会長 竹下 幸浩
住所 大津市真野谷口町十四番二十八号



琵琶湖大橋西詰からレインボーロードを西へ約1.5km、左前方の小高い丘の上に途中分教会がある。

明治19年、滋賀郡伊香立途中村に住んでいた、澤田卯之助が（途中の道の初代）病魔に襲われていた。当時大原で郵便配達員をしていた金井萬次郎より、「不治の病と言われた重病人、中林寅吉氏（大原大教会初代会長）が、神様のご守護でその難病からたすかった」という話を聞きつけ、「そんな不思議な神様があるなら、私も拝んでもらいたい」とたすけを願い出た。卯之助は、病気をたすけていただくために、同村の家々へをいをかけ、葛川街道を北上し、仲ノ平村、坂下村へ、更に街道を北上し、朽木村から能家村へ、また北国街道の伊香郡余呉村から上丹生村へと道は伸びていった。

後に初代会長となる山田善藏は、明治21年初め頃足を怪我し、卯之助にたすけられて入信。同年3月、斯道会第36号講社が結成された時に周旋方を務め、講元卯之助とともに布教に歩く中、次々と斯道会講社が結成され、途中出張所設立の機運が高まってきた。その頃卯之助は、上級大原支教会役員に抜擢され大原に移住していたため、善藏が初代所長に推挙され、明治31年6月15日、周旋方宮垣辰之助の土地、屋敷の寄贈を受けて、伊香立村大字途中字北ノ垣内に、途中出張所を設立した。明治41年、善藏が身上により辞職すると、卯之助が二代所長に就任。大正7年12月1日卯之助の出直しに伴い、竹下小太郎が三代所長に就任した。

竹下家は、葛川仲ノ平村の小太郎の父幸治郎が病弱で目も不自由であったところを、卯之助におたすけいたとき、明治20年頃入信した。明治30年8月、仲ノ平の村に大火が起こり、この大節を生き節とするべく、小太郎は竹下家のすべての財産をお供えし、途中の村に移り住んだ。大正8年、京近宣教師が設立される。昭和4年10月7日、小太郎が出直し、次男の幸治郎が四代所長に就任。幸治郎は、大正10年京都市上京区で単独布教を



し、11年途陽集談所を開設。12年には東京で単独布教を始めた。昭和3年、金丸ふでと結婚、目を置かずして京都にて夫婦で布教を開始した。その道中、長男薫が生まれる。昭和10年道高宣教師所設立。昭和20年6月、幸治郎は身上のため、45歳の若さで出直す。妻ふでは30代半ばで、薫は学生ということもあり、役員上杉與藏が五代会長に就任。

昭和21年伊加郷分教会、23年渡海分教会設立。昭和26年8月與藏が出直し、ふでが六代会長に就任。昭和32年東海一分教会設立。昭和37年6月、途中の村で大火が起こり、神殿を除く役員宅など8軒が全焼。この節を通して、上級より移転の声がかかった。

昭和41年、薫が七代会長に就任し、移転ふしんに取り掛かる。十数回の土地検分を行う中、現在地に土地を守護いただき、昭和45年から52年にかけて土地の造成、教職舎、神殿ふしんへと精魂込め、その殆どを信者のひのきしんで進めた。薫は中興の祖として、教会内容充実、特に道の後継者の育成に力を尽くし、今日の途中の礎を築いた。その間、北垣内分教会、仲ノ平分教会、東家久分教会設立のご守護をいただく。

平成18年、教祖百二十年祭をつとめ終えた4月、薫の長男幸浩が八代会長に就任した。幸浩は、徹底した親一条の精神で親の理を頂くことを心がけ、親のご用と部内教会の修理丹精に努めている。幸浩会長は、「御存命の教祖にお喜びいただき、次の世代にしっかりと道を繋げられるよう、年祭の年に相応しい教会内容の充実を目指して努めたい」と語った。



竹下幸浩会長家族



■こども横丁設営ひのきしん作業日■

◎7月4日～12日 予備日17日～19日

■こども横丁本期間ひのきしん日■

◎7月31日～8月3日

※本期間のひのきしんは各支部から各日2名の出仕をお願いします。「支部出仕表」をご提出ください(7月15日〆切)。提出後の変更は教務支庁青年(岡田豊太郎 080-6220-4108)へ、出仕日の4日前までにご連絡をお願いします。

6月 教区日誌

- ／2 主事会、役員会、婦人会例会
第1回地方委員会
情報交換会(ようぼく民生児童委員連盟)
- ／4 視察(任命)岩根分教会
- ／6 こども横丁設営ひのきしん開始(～14日)
準備宿舍備品搬入(水口詰所)
- ／7 現場備品搬入(こども横丁)
教会探訪ルポ取材 途中分教会
- ／8 視察(建物)加茂野分教会
- ／13 青年会こども横丁設営ひのきしん(～14日)
- ／14 里親会総会(天理教滋賀里親会)
- ／25 第2回社友勉強会(道友社)
教区長会議(38母屋)
- ／26 宗教法人実務担当者研修会(38母屋)
- ／27 庁舎清掃ひのきしん 江東南支部
- ／28 道の教職員の集い総会
学生会例会
- ／29 布教部例会 広報委員会
- ／30 滋賀教区婦人会員の集い(甲賀大教会)

7月 行事予定

- ／1 現地研修会(啓発委員会)
- ／2 主事会、役員会、婦人会例会
- ／4 こども横丁設営ひのきしん開始(～12日)
青年会こども横丁設営ひのきしん(～5日)
- ／5 教会探訪ルポ取材 明六十一分教会
- ／17 こども横丁設営ひのきしん予備日(～19日)
- ／24 KOG 宿舍備品搬入(～25日)
- ／27 こどもおぢばがえり開幕(～8月3日)
- ／31 少年ひのきしん隊滋賀教区隊(～8月3日)

◇7月開庁時間 午前9時～午後4時半
 ◇7月閉庁日 14・21・23・25・26日
 (休日連絡先 ☎ 080-8341-1563 鈴木)

新任教会長紹介

いわね
 岩根分教会
 [甲賀 江南北]
たかばた やすあき
 教会長 高畑 保明
 奉告祭 9月22日



●江南北支部 7月5日(日)

「扉ひらいて」上映案内

上映時間 ①10時半～②13時半～
(上映30分前に開場)

会場：甲賀市碧水ホール

○演劇公演「扉ひらいて」を鑑賞

●お詫びと訂正

滋賀教区報6月号(243号)で、「本部よりの連絡」(3ページ)にある「天理教保護司連盟創立70周年記念大会」の要項を参照するQRコードが間違っておりました。お詫びして訂正いたします。正しくは右のQRコードからご参照ください。



要項&申込書



天理教HP



情報ねっと



布教月報



法人ニュース



学生担当者報



道友社報